

警戒レベルに応じた「行動を促す情報」が令和3年5月から変更されました

行動を促す情報			市民が取るべき行動	防災気象情報
警戒レベル	変更前	変更後		
レベル5	災害発生情報	<b>緊急安全確保※1</b> (市が発令)	命の危険がある状態です。直ちに安全を確保しましょう。	氾濫発生情報 大雨特別警報など
レベル4	避難指示(緊急) 避難勧告	<b>避難指示※2</b> (市が発令)	危険な場所から全員避難しましょう。	氾濫危険情報 土砂災害警戒情報など
レベル3	避難準備・ 高齢者等避難開始	<b>高齢者等避難</b> (市が発令)	危険な場所から高齢者等は避難しましょう。他の方も必要に応じ、普段の行動を見合わせ、危険を感じたら自主的に避難しましょう。	氾濫警戒情報 洪水警報など
レベル2	洪水注意報／大雨注意報 (気象庁が発表)		ハザードマップなどにより自らの避難行動を確認しましょう。	
レベル1	早期注意情報(気象庁が発表)		災害への心構えを高めましょう。	

※1 市が災害のすべての状況を把握できない場合もあることから、必ず発令されるものではありません。  
 ※2 避難指示は、現行の避難勧告のタイミングで発令されます。



# 大雨や台風に注意し、 早めの避難行動を!



昨年は、関東や九州地方で台風や豪雨により大雨特別警報が発令されました。幸い本市では、甚大な被害を受けることはありませんでした。これから出水期を迎えるに当たり、市では、災害が起こった際の避難所での「3つの密」を防ぐための取り組みを進めています。みなさんも、気象情報や防災情報の収集などの「災害への備え」や「避難行動」について今一度、考えましょう。自らの命は自ら守る意識をもって、市からの情報や防災気象情報を参考にしながら、適切な避難行動をとってください。

▶危機管理課(☎64・3219)



氾濫を使った防災訓練(御津町苅屋)

## いざという時のために確認しておきましょう!

### 避難行動判断フロー

資料:内閣府・消防庁

#### あなたがとるべき避難行動は?

スタート!

防災マップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

○防災マップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか?

いいえ

色が塗られていなくても、周りより低い土地や崖のそばにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、**自宅の外に避難が必要です。**

例外

**浸水の危険があっても、**  
 ●洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。  
 ●浸水する深さよりも高いところにいる。  
 ●浸水しても水が引くまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある。

**土砂災害の危険があっても、**  
 ●十分堅牢なマンションなどの上層階に住んでいる。  
 上記の場合は、自宅に留まり安全確保することも可能です。

あなた又は一緒に避難する人は避難に時間がかかりますか?

はい

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル3が出たら、指定避難所に避難しましょう(日頃から防災マップで場所を確認しておきましょう)

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい

警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)

警戒レベル4が出たら、指定避難所に避難しましょう(日頃から防災マップで場所を確認しておきましょう)

## 新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも**災害時には、危険な場所にいる人は避難**することが原則です。

### 【感染リスクを考慮した避難のポイント】

- 避難とは「難」を「避」けること。安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。
- 避難先は、避難所だけではなく、安全な親戚・知人宅に避難することも考えましょう。
- 避難の際は、マスクや消毒液、体温計をできるだけ自ら携帯してください。
- 避難所の開設状況は、市ホームページなどで確認してください。
- 豪雨時の屋外の移動(車を含む)は危険です。やむをえず車中泊をする場合は、浸水しないよう周囲の状況を十分に確認してください。

## 災害情報を入手するには

### ■避難情報

テレビ、ラジオ、防災行政無線、緊急速報メール、ひょうご防災ネット、市ホームページ、自主防災組織や近隣住民からの声掛けから情報を入手できます。

### ■気象情報

気象警報、台風情報等はテレビやラジオ、気象庁ホームページから、川の防災情報は、国土交通省(川の防災情報)のホームページから入手できます。

### ■洪水情報

国土交通省からお手持ちの携帯電話、スマートフォンへ緊急速報メールによりプッシュ型配信されます。

※プッシュ型配信とは、受信者側が要求しなくても配信者側から情報が配信される仕組みです。

ご自宅のパソコン、お手持ちの携帯電話、スマートフォンから、下記のホームページを検索してください。

- q ひょうご防災ネット
- q たつの市ホームページ
- q 国土交通省ホームページ
- q 兵庫県CGハザードマップ
- q 気象庁ホームページ
- q 川の防災情報

検索

## 防災行政無線自動応答サービス(☎63・5454)



防災行政無線が聞き取れなかった場合は、電話による**自動応答サービス(☎63・5454)**で確認することができます。「ロクサンのゴシゴシ」と覚えてください。また、放送内容は、たつの市ホームページに掲載しています。トップページから防災行政無線の放送内容ページを確認してください。